

電線・ケーブルサイズ選定における確認事項

(電圧降下計算・許容電流による)

I. お客様名

TEL :

FAX :

II. 確認事項

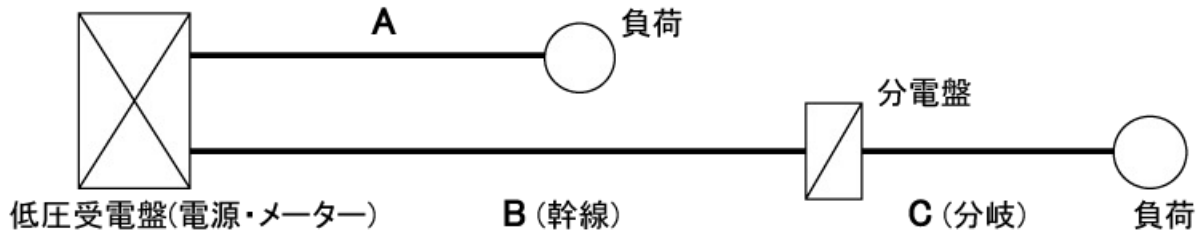


図1 低圧受電の場合

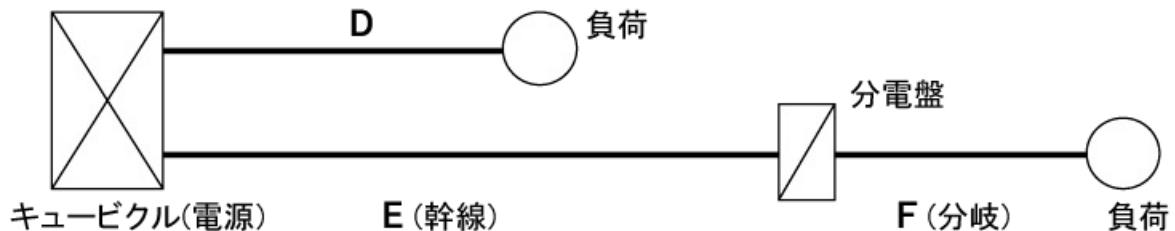


図2 キュービクル電源の場合

1. 上記 A~F のどの部分のケーブルか ()
2. ケーブル種類は () 3. ケーブル長は (m)
3. B、C、E、F の場合、電源から末端負荷までの距離は (m)
(許容電圧降下値に関係有り)
4. 電気方式は (単相2線式 ・ 単相3線式 ・ 三相3線式 ・ 三相4線式)
5. 電圧は (100V ・ 200V ・ 400V ・ その他 V)
6. 負荷 (電動機 ・ ヒーター ・ 照明 ・ その他)
7. 負荷容量又は負荷電流は (kW ・ kVA ・ A)
(水銀灯・ナトリウム灯は始動電流。スタータ型蛍光灯は予熱電流)
尚、負荷容量及び負荷電流不明の場合はブレーカー容量
8. 力率は (%)
9. ケーブル布設形態は (空中暗きょ(露出) ・ 露出電線管 ・ 埋設管路)